

米穀部

注意報
発令中!

カメムシ注意報発令中
適期防除で1等米へ!!

平成27年6月30日に福島県病害虫防除所より
カメムシ注意報が県内全域に発令されました。

現在県内の水稲は順調に生育していますが、6月下旬の調査で斑点米カメムシ類が水田畦畔で平年より多く確認されています。ふくしまブランド米の復活を展開する中で「極上ふくしまの米」の新たな品質目標を設定し高品質・良食味米の生産を目指していますが、斑点米カメムシ類による被害が拡大するとともに斑点米（着色粒）の混入にともなう等級の低下が懸念されます。（玄米1000粒に2粒の被害があると2等米です）今後、適期防除をお願いします。なお、農作業時は熱中症対策を忘れず。

今後の防除の注意点

- 1 畦畔、農道、遊休農地等の草刈りは出穂10日前までです。（7月下旬）
 - 2 散布剤による防除は乳熟期（出穂期の7～10日後）を基本とし、その後も発生がみられれば7日おきに追加防除を行って下さい。
- 出穂前後の草刈りはカメムシ類を水田に追い込むことになるので注意して下さい。
- 防除に際しては薬剤の使用濃度、収穫前日数に十分注意しましょう。

アカスジカスミカメ



■体長…4.6～6ミリ
■体色…黄緑色



畜産部

乳牛の暑熱対策

暑熱対策に
取り組みましょう



暑い夏は、乳牛にとっても快適な環境が求められます。乳牛が高い生産性をあげるためには、ストレスを与えないことが重要です。次のポイントを確認し、早めの対策、十分な環境の確保により今年の夏を乗り切りましょう!!

飼養環境の改善・暑熱原因の除去・軽減のポイント

- 1 牛舎の窓や戸を開放し、舎内換気を良くする。
- 2 スダレなどを利用して、舎内に入る直射日光を遮る。
- 3 牛舎に断熱資材を施したり、屋根に散水や石灰を塗布するなど牛舎からの輻射熱を抑える。
- 4 扇風機、ダクトファンを利用して牛体・舎内の温度、湿度を下げる。 ※牛が汗をかく「首から肩の部分」へ風をあてるのが効果的です!
- 5 舎内通路は常に乾燥させ、牛床には清潔な敷料を豊富に敷き、牛の安楽性を保つ。

飲水と飼料管理のポイント

- 1 たっぷり給水・泌乳量が多いほど大量の水が必要。
- 2 水槽をこまめに掃除して清潔にし、水量も充分チェックして下さい。
- 3 ミネラル補給・・・免疫力増進

JA全農福島では、暑熱対策として、ダクトファン・送風機等をリース事業（補助付きリースを除く）で導入した場合の助成（中核・指定農家対象）がありますので、詳細については、所属JA酪農担当者にお問い合わせください



8月にお届けする材料を使用したレシピです

あじのソテーマリネ

JA ふれあい食材
おすすめ
レシピ



- 材料は2人分が基準になっております。
- 盛付例はイメージです。
- ※材料の野菜がない場合は家庭にある好きな野菜をお使い下さい。

材 料

- ・一汐アジ半身……………2枚
- ・塩・こしょう……………各少々
- ・小麦粉……………大さじ2
- ・サラダ油……………大さじ2
- ・赤ピーマン……………1個
- ・黄ピーマン……………1個
- ・玉ねぎ……………1/4個
- ・パセリ……………少々
- ・酢……………大さじ3
- ・白ワイン……………大さじ1
- ・塩……………小さじ1/4
- ・こしょう……………少々
- ・サラダ油……………大さじ2

作り方

- 1 アジは骨、ぜいごを除いて、両面に塩・こしょうをふり、10分おく。
- 2 Aの材料を合わせ、マリネ液を作る。ピーマンは種を取り、5mm幅の細切りにする。玉ねぎは薄切りにする。湯を沸かし、ピーマン・玉ねぎを一緒にさっと茹で、水気を切り、マリネ液に漬ける。
- 3 アジの水気をふき、小麦粉をまぶし、フライパンにサラダ油大さじ1を熱し、皮側を下にして焼く。焼色がついた裏返し、3～4分焼く。
- 4 アジを皿に盛り、②のをせ、パセリを飾る。

今月のイベント

- 8月1日～2日(園芸部) 桃フェア 愛情館
- 8月4日(園芸部) 大田市場における桃トップセールス 大田市場
- 8月4日(営農企画部) 桃フェア 農業・農村ギャラリー
- 8月5日～7日(営農企画部) ふくしま応援産直フェア JR秋葉原駅
- 8月7日～13日(園芸部) 盆花市 愛情館
- 8月15日～16日(園芸部) 桃フェア 愛情館
- 8月22日～23日(園芸部) あづましずくフェア 愛情館
- 8月26日～28日(営農企画部) ふくしま応援産直フェア JR秋葉原駅
- 8月23日(畜産部) バーベキューフェスティバル in 裏磐梯 北塩原村
- 8月29日(営農企画部) 福ふく市 ぷらっと築地
- 8月29日～31日(園芸部) 野菜の日／なし・ぶどうフェア 愛情館

ラジオ福島 「農家の皆さんへ」

午前5時15分～25分
放・送・予・定

- 8月3日 JAライフクリエイト福島 婚礼事業について
- 8月4日 営農企画部 営農相談室
- 8月10日 米穀部 27年産集荷・販売について
- 8月11日 畜産部 営農相談室
- 8月17日 園芸部 直販事業について
- 8月24日 生産資材部 農作業安全運動の取り組みについて
- 8月31日 園芸部 種苗情報(秋まき種子)

東北地方の長期予報

<予想される向こう1か月の天候>
向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。
東北日本海側では、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。東北太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
向こう1か月の平均気温は、高い確率50%です。降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。日照時間は、平年並または少ない確率ともに40%です。

<気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>

【気 温】	20	30	50
【降 水 量】	20	40	40
【日照時間】	40	40	20

<気温経過の各階級の確率(%)>

8月1日～8月7日	20	40	40
8月8日～8月21日	40	30	30

凡例： 低い(少ない) 平年並 高い(多い)
(仙台管区気象台 発表)

編集後記
本県の桃は8月に入ると出荷の最盛期を迎えます。収穫量は全国2位で約3万tです。
木偏に兆で桃ですが、「兆」は現在知られている甲骨文字で最古の漢字のようです。亀の甲羅で占う亀裂から生まれた字で、何かの「きざし」「兆候がある」と言ったときに使う字でした。また、挑や跳など「力を発揮する字」でもあると漢字の大学者である白川静先生が解説しています。桃は古代中国より邪気を祓う仙木と考えられており、古事記でもイザナギノミコトが桃を投げつけて黄泉の国を脱出したと書かれています。また、詩人の陶淵明は桃の花咲く密やかな土地を「桃源郷」と表現しています。古来より桃は靈験あらたかであったようです。美味しい桃を沢山食べて「吉兆」を願いたいものです。